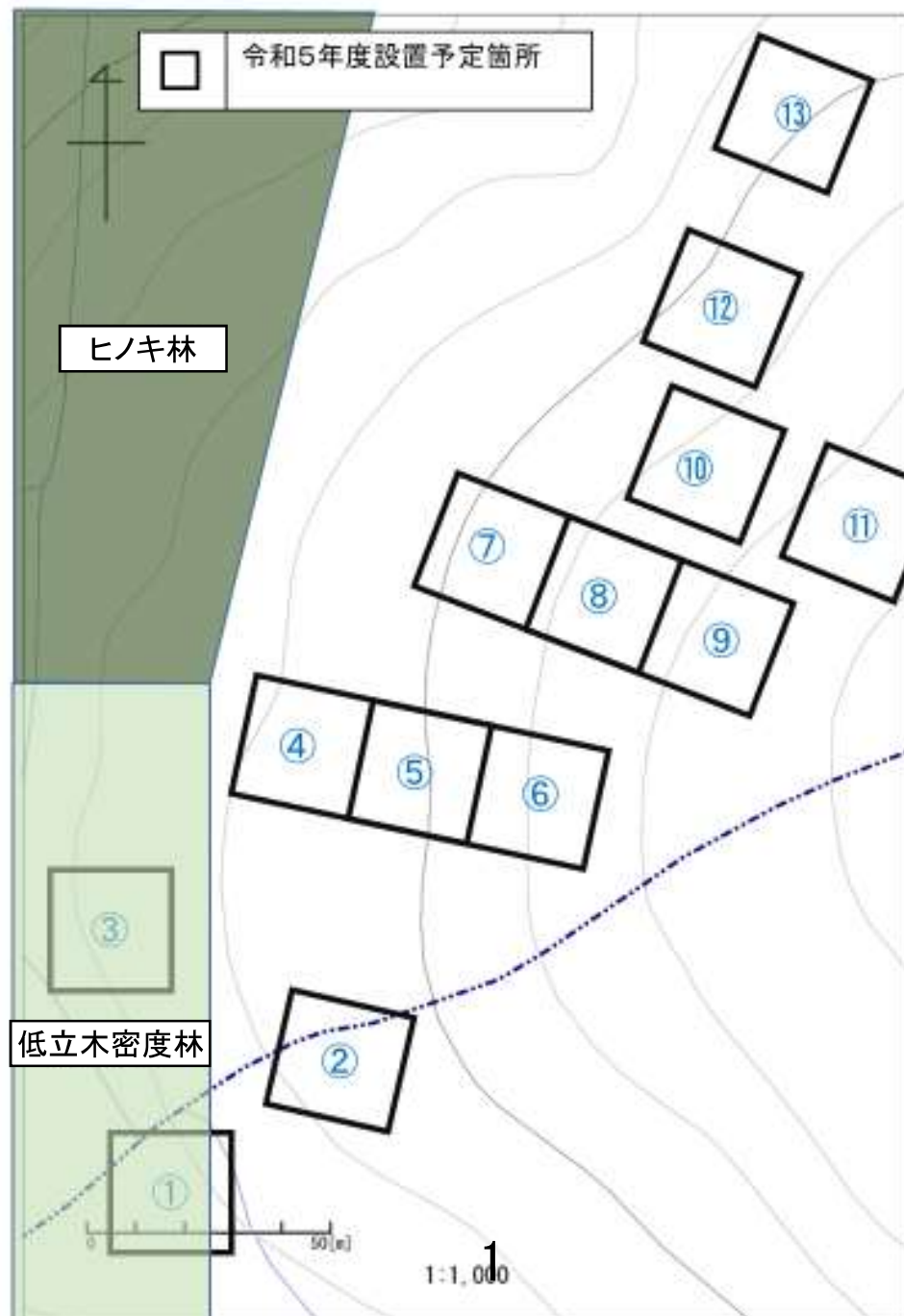


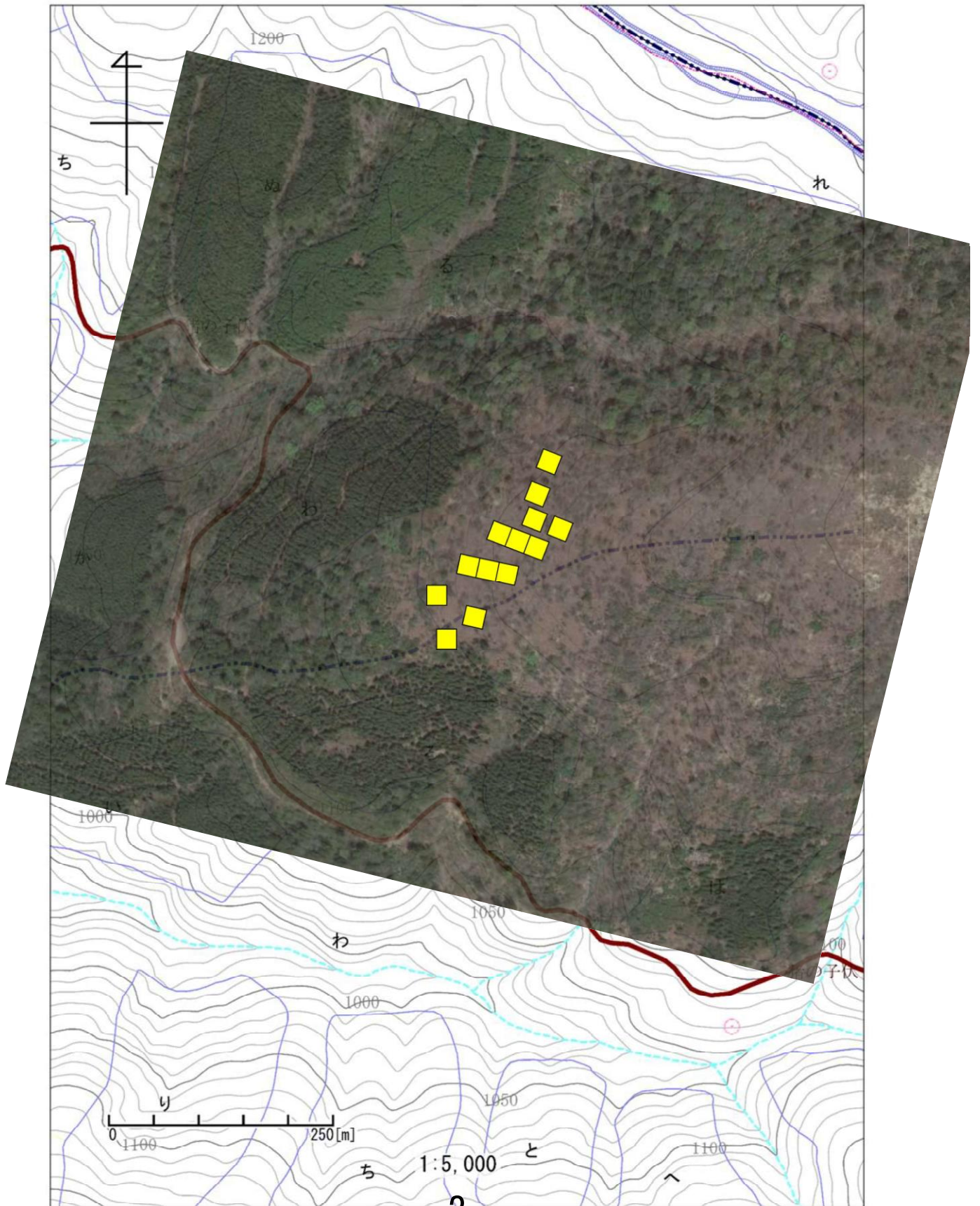
白髪岳生物群集保護林での植生保護柵の今後の対応について

●令和5年度に設置する植生保護柵について

- ・植生保護柵の設置基数は13基で、それぞれ25m四方の予定。
- ・林冠の閉鎖した広葉樹林・針葉樹林と隣接しており、種子の散布及び植生の回復の広がりが期待できる箇所を選定。
- ・種子の落下を期待できる母樹を複数本囲うように設置。
- ・土砂の流出した痕跡が新しい場所は避けた。
- ・④～⑥、⑦～⑨は連結して斜面沿いに設置しており、山側と谷側での植生回復の差を比較するねらいがある。
- ・1、2点对照区を設定し、巡視等の際に定点で撮影予定。



令和5年度植生保護柵設置予定箇所 白髪岳国有林3049た林小班外





②周辺写真



3

⑥周辺写真



⑧周辺写真



⑦周辺写真